

～城東区くらし創造委員会報告ニュース～

「3・1ビキニデー」のとりくみに参加しました

静岡県・焼津で開催された3・1ビキニデーに城東区の委員さん3名が参加し、
たくさんの事を学んできました。



3・1ビキニデーとは？

1954年3月1日、アメリカが太平洋マーシャル諸島のビキニ環礁で水爆実験（ブラボー）を行いました。日本のマグロ漁船「第五福竜丸」を含む900隻以上とマーシャル諸島の約2万人が被爆。第五福竜丸では“死の灰”を浴びた23名の乗組員全員が急性放射能症にかかり、無線士の久保山愛吉さんは、「原水爆による犠牲者は、私で最後にして欲しい」と遺言してその年の9月に亡くなりました。それ以降「原水爆禁止」を求める声は、全国的な運動に発展。毎年3月1日には、犠牲者の追悼と核兵器廃絶の願いを訴える集会が行なわれています。

第五福竜丸展示館

ボランティアガイドさんから、第五福竜丸が被爆した時の状況、焼津に帰港してからの乗務員の話、放射能で汚染されたマグロは廃棄処分された事、原水爆禁止の署名運動の話などお聞きしました。



- ・船員の方は何が起こったかもわからず 被曝して命を削られ差別を受けてどんなに悔しかったでしょう。
- ・捨てられていた第五福竜丸が多くの方々の力によって保存されている事を知った。思い、声を上げる、そしてその思いを実行してくださる人がいる事が大切だと思った。
- ・杉並の主婦から始まった署名活動から原水爆禁止の運動になり、それがパルコプのピースリレーに繋がっている事が良く分かった。

浅草寺 東京大空襲戦跡めぐり



台東9条の会の方のガイドで浅草寺周辺の戦跡めぐりをしました。



東京大空襲で焼け残った銀杏の木が印象的でした。

- ・東京大空襲は「無差別絨毯爆撃」。
- 焼夷弾による火の手で逃げまどう人々が隅田川に身を投げた話は、戦争のむごさがわかります。
- ・「戦争だけは体験で学んではいけない。戦争の話を聞き、記憶し、想像して伝えていくものです」その通りだと思う。

久保山愛吉さん墓参行進

全国から核兵器廃絶を願う多くの団体が集まり、行進する様子に圧倒されました。
みんなの平和への思い願いが集まった墓参行進でした。



2025年「3・1ビキニデー」集会

- ・核兵器を良しとしている世界に「NOと言いましょう」と伝えたい。
- ・政治的な要因など困難なことはあるが、平和でありたいとの願いは同じ。行動する事の大切さを知りました。

